



令和8年10月22日
No.126

社協だより



「認知症を考える日」研修会を開催しました!

毎年9月21日は「認知症を考える日」です。これに先立ち令和8年9月13日に認知症についての理解を深めるための研修会を開催いたしました。当日は多くの方々にご参加いただき、皆様、非常に有意義な時間を過ごされました。

研修の前半では、「VR認知症体験会」を実施しました。参加者の皆様にはVRを活用して認知症の方の視点を「自分ごと」として体験していただき、当事者が抱える不安と周囲の人ができる支援について活発な意見交換が行われました。

後半には、認知症疾患医療センター 石東病院の安田院長に「認知症の方への対応と予防のヒント」と題して話をしていただきました。認知症の方に対する日頃の接し方や、明日から実践できる認知症予防のポイントなど、大変学びの多い内容でした。



介護支援専門員 (ケアマネジャー) 研修会を開催しました!

9月16日、介護支援専門員を対象とした研修会を開催いたしました。

美作大学より田中涼先生を講師にお招きし、「ケアマネがケアマネを支える — スーパービジョンを活用したケアマネ支援 —」と題してご講演いただきました。現場での悩みに寄り添いながら、ケアマネジャー同士が互いに支援し合う「スーパービジョン」の実践方法について分かりやすくお話しいただきました。参加者からは「今後の業務や仲間との連携にすぐに活かせる学びが得られた」といった声も聞かれ、とても充実した研修となりました。

今後も地域のケアマネジャーの皆様とともに、より良い支援を目指して研鑽を重ねてまいります。



大田市社協HP

発行 社会福祉法人 大田市社会福祉協議会 大田市大田町大田イ128
本 所 (0854) 82-0091・温泉津支所 (0855) 65-3950・仁摩支所 (0854) 88-4421
<http://www.ohda-shakyo.jp>



大田市社協 Fb

八
十
年

ありがとう。これからも一緒に。

今年も共同募金運動が始まりました！



令和8年10月1日から令和9年3月31日にかけて、「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマに掲げ、令和8年度共同募金運動が実施されています。

共同募金運動は、1947(昭和22)年に「国民たすけあい運動」として始まり、今年度で80回目を迎えます。

大田市では10月1日(木)、6日(火)、15日(木)にみしまや、グッディーの2店舗にご協力をいただき街頭募金を実施しました。

地域の皆様、企業・団体などの皆様よりお寄せいただいた募金は、市内及び県内で実施される様々な福祉活動や、災害時の支援活動の一部に活用させていただきます。

また、今年度募金にご協力いただいた企業や法人の皆様については、お礼と広報を兼ねて次年度の「社協だより」に掲載させていただきます。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



赤い羽根共同募金データベース「はねっと」で大田市の助成団体・内容を確認いただけます

令和8年度目標額 **9,735,800円**
(申請団体:38団体、申請事業:101事業)



共同募金助成事業紹介



福祉団体への助成



子育て世代に対しての支援活動

未就学児のお子さんのいる保護者が集まり、友人や仲間を作り、日々の疲れを癒しています。

地区社協への助成



地域交流事業(環境整備)

地域の環境を整え、訪れる方達が気持ちよく過ごし集える場所を整備しています。



シニアクラブ 情報局

催し

お知らせ

募集



仁摩ブロック健康スポーツ大会

7月1日(水) 仁摩まちづくりセンター2F(集会室)において、開催いたしました。38名の方が参加され、仁摩保育園との交流のほか、1人でも多くの会員に参加して頂こうと、玉入れ、ボッチャ、パン食い競走などを行いました。参加者の皆様からは、「楽しかった」との声を頂きました。また来年は、今年以上の楽しいスポーツ大会にしましょう。



大田高校の生徒さんと懇談会

大田高校の生徒さんと「シニアクラブの活動が心身に与える影響・効果」について懇談会をしました。若い人達からは、お年寄りに関心を示していただき、また若いエネルギーをいただきました。今後このような交流が行われれば良いと思いました。



令和8年度 活動推進研修会

令和8年度「活動推進研修会」を、9月10日(木) 市民センター4階集会室にて開催し、50名が参加されました。この研修会では、クラブを支える会員の方々や次世代を担う会員の方々を中心に集まっていただき、クラブ発展のための「意欲の向上」や「他クラブとの情報交換」、現代を生きるための「知識の向上」などを目的として開催しています。今年度は、自転車・生活道路の交通安全教室と大田市の詐欺防止講習・ダイヤゾーンボール講習を行いました。



グラウンドゴルフ大会 -県大会予選会-

第21回グラウンドゴルフ大会を、6月8日(月) 大田市総合運動場で開催しました。小雨で風の強い中、90名の参加者で和気あいあいと熱戦が展開されました。ホールインワン賞が22本も出ました。結果は次のとおりです。

団体の部 優勝 長久オールドクラブA
準優勝 朝山朝寿会
第3位 川合福吉会

個人の部 優勝 山本美恵子
準優勝 杉谷 有三
第3位 福田 幸司
第4位 朝倉 光彦
第5位 武安 文義

10月19日(月)の県大会出場の5団体が決まりました。5チームの皆様、頑張ってくださいね!

県大会出場チーム

オールドクラブ(長久) 朝寿会(朝山)
福吉会(川合) 寿会(久利)
GGエンジョイクラブ(大田)



今後の行事予定

令和8年	令和9年
○評議員会 12月7日(月)	○芸能大会 2月5日(金)
	○福祉展 3月5日(金) 6日(土)

※状況により変更となる場合がありますので、直近の案内にてご確認ください。



ずっとつながる
(事務局)
大田市シニアクラブ連合会
〒694-0064 大田市大田町大田イ128番地
TEL 0854-84-0266
FAX 0854-82-9960
月曜日・木曜日 8:30~17:00(祝日休)
ホッとつながる

日常生活自立支援事業 暮らしの安心をお手伝いします



日常生活自立支援事業は、認知症や障がいなどにより、日常生活上の判断に不安のある方をお手伝いするものです。例えば「福祉サービスを利用したいけれど手続きの仕方がわからない」、「銀行でお金を下ろしたいけれど自信がなくて誰かに相談したい」、「預金通帳をきちんとしまったか心配」など、毎日の暮らしの中には様々な不安や判断に迷ってしまうことがたくさんあります。このような場合に、福祉サービスの利用手続きや生活に必要なお金の管理のお手伝い、通帳など大切な書類の預かりを行います。地域で安心して暮らせるように、大田市社会福祉協議会の専門員と生活支援員が、相談からサービス提供までをサポートします。

6月26日、大田市社会福祉協議会主催の生活支援員研修会を開催しました。今回は、地域包括支援センター職員がファシリテーターを務め、「VR認知症体験会」を実施しました。この体験会では認知症の方に対する理解を深めていただくために、VR（専用のゴーグルを装着し、コンピューターが作り出した仮想空間を現実のように体験できる）技術を活用し、認知症の疑似体験をしていただきました。参加者は、体験して感じた「恐怖」や「混乱」したことなどを話し合い、認知症の方の気持ちになって考えることで、新たな気づきや支援方法考える機会となりました。



地域ふれあい食堂 こねくと食堂 開催のお知らせ 11・12月

11/20(金)

予約受付
開始日 11/9(月)

12/18(金)

予約受付
開始日 12/7(月)

17:00～20:00(最終受付 19:30)

大田市民センター4階

参加費 子ども:無料 おとな:200円

申込方法

混雑を防ぐため事前申込制（食数限定、先着順）です。お名前、参加人数、時間帯をお知らせください。予約は、電話（0854-82-0091）または右記の公式LINEからお願いします。



株式会社 山陰合同銀行様より

こねくと食堂へ食料品の寄贈をいただきました

株式会社 山陰合同銀行様が上場企業から受領された株主優待品（食料品など）を、地域の未来を担う子どもたちの健やかな成長に役立てることを目的に、寄贈していただきました。

寄贈していただいた食料品は、8月28日のこねくと食堂参加者へお渡しいたしました。

ご寄贈いただきありがとうございました。

